



平成30年1月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年12月8日

上場会社名 株式会社 ユークス

上場取引所 東

コード番号 4334 URL <http://www.yukes.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 谷口 行規

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 品治 康隆

TEL 072-224-5155

四半期報告書提出予定日 平成29年12月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年1月期第3四半期の連結業績(平成29年2月1日～平成29年10月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年1月期第3四半期	2,741	14.6	172	55.7	250	125.8	171	144.9
29年1月期第3四半期	3,210	18.8	388	67.9	110	91.1	69	91.2

(注) 包括利益 30年1月期第3四半期 180百万円 (166.5%) 29年1月期第3四半期 67百万円 (91.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年1月期第3四半期	19.78	
29年1月期第3四半期	8.08	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年1月期第3四半期	7,200	3,885	54.0
29年1月期	6,697	3,791	56.6

(参考) 自己資本 30年1月期第3四半期 3,885百万円 29年1月期 3,791百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年1月期		0.00		10.00	10.00
30年1月期		0.00			
30年1月期(予想)				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年1月期の連結業績予想(平成29年2月1日～平成30年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,467	4.8	213	580.5	271	123.7	181	230.3	20.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年1月期3Q	11,096,000 株	29年1月期	11,096,000 株
期末自己株式数	30年1月期3Q	2,444,871 株	29年1月期	2,444,871 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年1月期3Q	8,651,129 株	29年1月期3Q	8,651,129 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報にもとづき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に各種政策の効果もあって緩やかな回復基調が続いております。その一方で、海外における地政学リスクの高まり、政策に関する不確実性や金融資本市場の変動の影響もあり、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

当社グループに関連するエンタテインメント業界におきまして、家庭用ハードでは、発売から半年が経過してもなお「Nintendo Switch」の人气が根強いほか、新型ゲーム機「Xbox One X」が平成29年11月に発売され、注目が集まっております。家庭用ソフトでは、人気シリーズの最新作がミリオンセラーを記録しました。VR（仮想現実）分野におきましては、大都市を中心に気軽にVRの世界を体験することができる常設の施設ができ、活況を呈しました。

そのような環境のもと、当社グループの受託ソフトにおきましては、主力シリーズの最新作「WWE 2K18」（Xbox One・プレイステーション4用）が平成29年10月より海外にて発売されております。

自社コンテンツの「AR performers」では、当第3四半期には目立った動きはありませんでしたが、平成29年1月および7月に行われたライブのディレクターズカット版上映会である「AR『REWIND2』」を、同年11月3日から5日にかけて横浜のDMM VRシアターにて開催しました。また、平成30年1月6日、7日には東京のディファ有明にてライブ第3弾「AR『3rd A' LIVE』」の開催が決定しております。CD販売では、新曲を含む5曲を収録したメジャーデビュー後3枚目のミニアルバム「A' LIVE3」を平成29年12月20日に発売します。

パチンコ・パチスロ分野におきましては、2タイトルの画像開発プロジェクトが終了しております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は2,741百万円（前年同期比15%減）、経常利益は250百万円（前年同期比126%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は171百万円（前年同期比145%増）となりました。

なお、当社グループは、デジタルコンテンツ事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの業績の記載を省略しております。

（2）財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して503百万円増加し7,200百万円となりました。主な要因としては、売掛金の増加458百万円、仕掛品の増加225百万円によるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比較して409百万円増加し3,315百万円となりました。主な要因としては、前受金の増加276百万円、賞与引当金の増加73百万円によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して93百万円増加し3,885百万円となりました。主な要因としては、親会社株主に帰属する四半期純利益171百万円、剰余金の配当86百万円によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、平成29年1月期決算短信（平成29年3月10日公表）において発表いたしました業績予想からの変更はありません。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報にもとづき判断した見通しであり、実際の業績等は、業況の変化等により記載の予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,841,853	4,807,533
売掛金	274,605	732,903
商品	9,420	6,909
仕掛品	376,099	601,732
その他	202,319	152,221
貸倒引当金	△184	△86
流動資産合計	5,704,113	6,301,213
固定資産		
有形固定資産	62,764	56,867
無形固定資産	25,933	20,591
投資その他の資産	904,510	821,682
固定資産合計	993,208	899,142
資産合計	6,697,322	7,200,356
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,669	114
短期借入金	2,150,000	2,200,000
未払金	283,689	247,824
未払法人税等	52,896	69,354
前受金	183,632	460,106
賞与引当金	90,858	164,274
その他	6,718	30,158
流動負債合計	2,769,466	3,171,833
固定負債		
長期末払金	62,200	62,200
退職給付に係る負債	74,190	81,026
その他	250	250
固定負債合計	136,640	143,476
負債合計	2,906,107	3,315,309
純資産の部		
株主資本		
資本金	412,902	412,902
資本剰余金	432,218	432,218
利益剰余金	3,657,603	3,742,204
自己株式	△738,303	△738,303
株主資本合計	3,764,420	3,849,021
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22,452	31,832
為替換算調整勘定	4,341	4,192
その他の包括利益累計額合計	26,794	36,024
純資産合計	3,791,214	3,885,046
負債純資産合計	6,697,322	7,200,356

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年2月1日 至平成28年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年2月1日 至平成29年10月31日)
売上高	3,210,464	2,741,991
売上原価	2,073,830	1,799,057
売上総利益	1,136,633	942,933
販売費及び一般管理費	747,889	770,703
営業利益	388,743	172,230
営業外収益		
受取利息	22,891	37,246
受取配当金	689	1,425
受取保険金	-	34,194
為替差益	-	1,566
その他	2,897	5,106
営業外収益合計	26,477	79,538
営業外費用		
支払利息	1,181	1,152
為替差損	303,154	-
その他	26	331
営業外費用合計	304,361	1,484
経常利益	110,859	250,284
税金等調整前四半期純利益	110,859	250,284
法人税等	40,988	79,172
四半期純利益	69,870	171,112
親会社株主に帰属する四半期純利益	69,870	171,112

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年2月1日 至平成28年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年2月1日 至平成29年10月31日)
四半期純利益	69,870	171,112
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,668	9,380
為替換算調整勘定	△6,877	△149
その他の包括利益合計	△2,208	9,230
四半期包括利益	67,662	180,343
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	67,662	180,343
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。また、見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、重要な加減算項目や税額控除項目を考慮して税金費用を算定しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成28年2月1日至平成28年10月31日)および当第3四半期連結累計期間(自平成29年2月1日至平成29年10月31日)

当社グループの事業は、デジタルコンテンツ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。